

▶ 乳腺外科

診療ガイドラインに準拠した治療を施行しており、早期乳癌には縮小手術としてセンチネルリンパ節生検術を適応しています。個々の乳がんの性質に合わせ、手術、術前・術後薬物療法（ホルモン療法、化学療法、分子標的薬）、放射線療法を行っています。薬物療法は原則外来にて行い、副作用が出現した場合には入院加療も含めた対応を適宜行っています。

転移再発乳癌に対しての薬物療法、放射線療法等も原則外来で行っておりますが、病状に合わせて入院加療も行っています。治療に際して、ご本人・ご家族と十分に相談しながら、QOLを考慮し個人個人に合わせた適切な治療を行っています。

◆手術症例の概要 手術内訳 平成31(2019)年1月～12月

疾患名	症例数
乳癌手術	68
良性腫瘍手術	14
計	82

◆ 主疾患治療

◆ プロトコール

主疾患治療プロトコール（クリニカルパスによる術後入院期間）

乳癌手術 乳房部分切除かつセンチネルリンパ節生検術	術後 3-5 日間
乳房切除かつセンチネルリンパ節生検術	術後 5-7 日間
乳房切除又は部分切除かつリンパ節郭清を伴う手術	術後 8-10 日間

◆その他

資格を有する当院の施設基準：日本乳癌学会専門医制度認定施設